

とっておきの

奈良

Vol. 27

郡山城下町 地区

金魚が泳ぐ城下町で

歴史が香る



町家ウオーク

城下町特有の細い路地には、歴史が香り立つような町家が連なります。江戸時代から続く金魚の一大産地でもあり、石畳の水路には金魚が放流され、どこを巡っても「お城と金魚の町」の風情が、訪れる人の目を惹きます。

戦国時代から発展を重ね、豊臣秀吉の弟、秀長が築き上げた百万石の城下町は、江戸時代に入って柳沢氏の善政で繁栄。明治維新から大正、昭和へと刻み続けた歴史の歩みが、風格ある城下町の町並みに残ります。

迷路を縫うような町家探訪は、さまざまなスポットに行き当たる楽しい歴史散歩の一面も。その一つ、江戸時代から続く



「なら・まちづくりコンシェルジュ」は歴史的な町並みのある地域等に向いて、魅力ある地域づくりのための情報提供や相談などを行っています。郡山城下町地区もその地域の1つです。

※まちづくりに取り組む団体のお手伝いをする県職員。

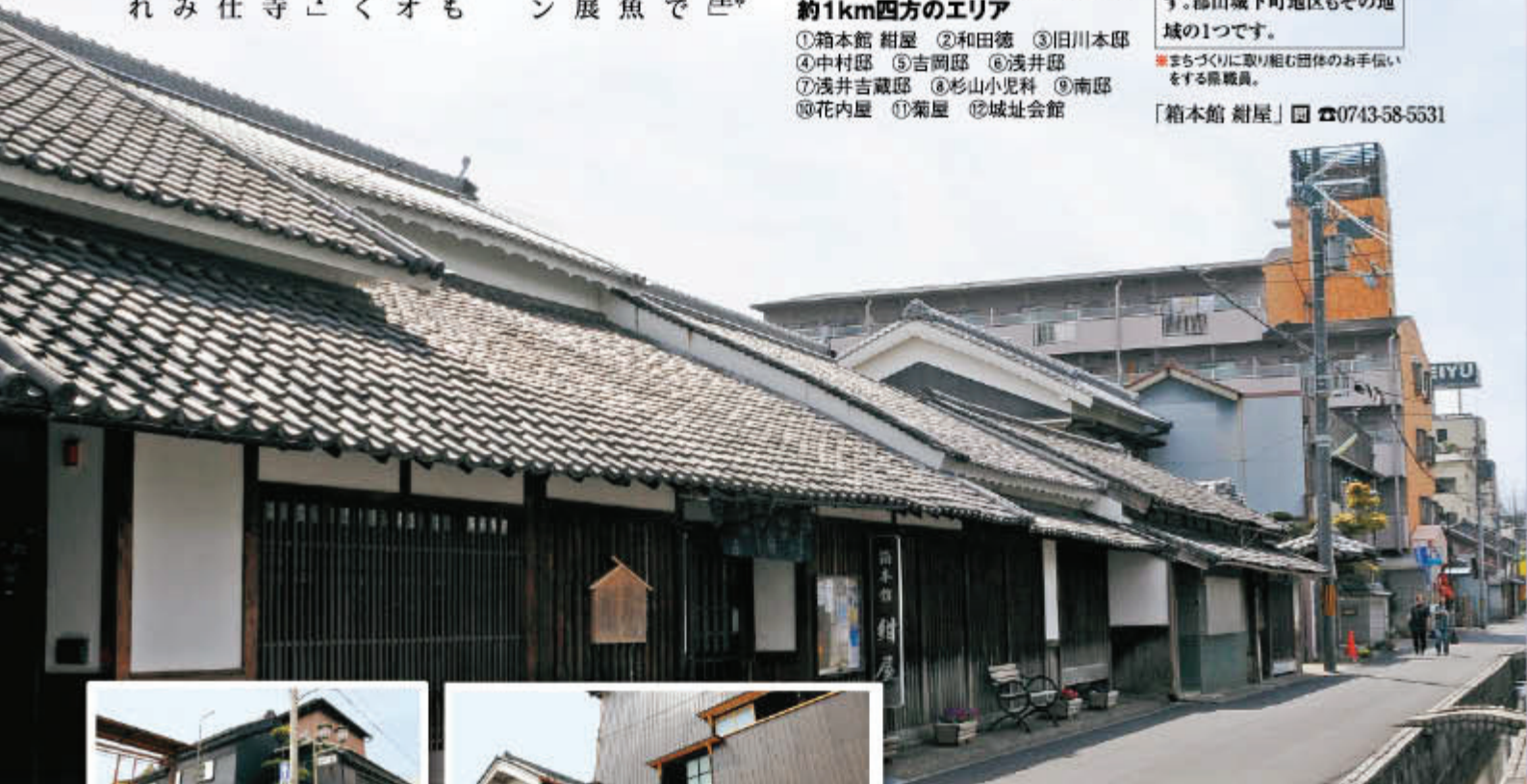
「箱本館 紺屋」 ☎0743-58-5531

近鉄郡山駅とJR郡山駅との間の約1km四方のエリア

- ①箱本館 紺屋 ②和田徳 ③旧川本邸
- ④中村邸 ⑤吉岡邸 ⑥浅井邸
- ⑦浅井吉蔵邸 ⑧杉山小児科 ⑨南邸
- ⑩花内屋 ⑪菊屋 ⑫城址会館

藍染め商の町家を再現した「箱本館 紺屋」では、昔ながらの方法で藍染め体験もでき、城下町の散策に人気です。また、金魚をデザインした美術工芸品などが多数展示され、大和郡山ならではのコレクションが目を惹きます。

「町並みも金魚も僕らの誇り。何百年もの歴史が溶け込んだ風情豊かな町家ウオークが楽しめますよ」と語るのは、町づくりプロジェクトを推進する「K-Pool」の代表、小山 豊さん。周辺は由緒ある寺社も数多く、そんな町を舞台に多彩な仕掛けを計画しています。古き良き町並みは人々の思いとともに、時を継いで守られていきました。



「和田徳」

路地を歩けば元通り酒屋や元旅館など伝統的な町家が次々と。大正初期建築の元呉服屋「和田徳」は、豪商の面影を伝える黒漆塗の堂々たる店構え。非公開。



「旧川本邸」

ハート型の窓枠が目玉の3階建ての高楼は、かつての遊郭「旧川本邸」。風趣を凝らした希少な建築が残るのも、町並みの見どころ。個人見学は不可。団体に限り、大和郡山市地域振興課(TEL0743-53-1151(代))に問い合わせ。



「K-Pool Project」は「ひと」と「まち」と「もの」をつなぎたい、と3年前に設立。歴史ある町の新たな魅力を若い力で発信します。「現在、映画製作企画も進めています!」6月19日(日)にはプチアートマーケットを、6月25日(土)にはワークショップを開催!詳しくは下記まで。

☎0743-21-3201
URL www.k-pool.net/